

当行では、鳥取銀行SDGs宣言にもとづき、地域社会の持続的な発展と課題解決に向けたさまざまな取組みを進めております。

■とりぎんSDGs私募債 ふるさと未来応援債

「とりぎんSDGs私募債 ふるさと未来応援債」は、2020年7月より取り扱いを開始した私募債で、お取引先が発行する私募債の引受を記念し、お取引先と当行の連名で病院や福祉施設、自治体、学校・非営利団体へ寄付を行うものです。2021年1月、同私募債に新たに「環境型」を加えるとともに、「医療・福祉支援型」を「新型コロナウイルス対策支援型」に改称しました。

《ふるさと未来応援債「環境型」》

「環境型」は、当行が「J-クレジット地域コーディネーター」の認定を受けている団体が販売するJ-クレジットを購入した企業を対象に、私募債を発行する際の引受手数料を0.2%優遇する商品です。

お取引先の環境保全の取組みを金融面から支援することで、SDGsのゴール13の気候変動対策やゴール15の陸上資源保護に、地元企業とともに貢献します。



■「とりぎん青い鳥基金」

2020年4月より「とりぎん青い鳥基金」をリニューアルし、鳥取県内で持続可能な地域づくりのための社会課題解決に取り組む団体を支援しております。「公益財団法人 とっとり県民活動活性化センター」と協働し、SDGsのゴール4に貢献する教育活動や、ゴール11に貢献するまちづくりの活動に助成を行いました。



■とっとりSDGsパートナー制度への参画

鳥取県が県内のSDGsに取り組む企業・団体・個人をパートナーとして登録する「とっとりSDGsパートナー制度」に参画し、ネットワークを活用した連携や情報発信に取り組んでおります。

■鳥取銀行オリジナルSDGsバッジの着用

当行では、行内外にSDGsを浸透させるための取組みの一環として、鳥取銀行オリジナルSDGsバッジを作成し、2021年4月1日より役職員全員が着用しております。



鳥取銀行オリジナルSDGsバッジ